4. 新聞等に掲載された活動

〇神経生理学(生理学第二)

氏名・職	活動題目	掲載紙誌等	掲載年月日	活動内容の概要と社会との関連
篠原一之・教授	児童虐待・DV を考える 「胎児守る体制整備 を」	西日本新聞	2015.12.11.	悩みを抱えた妊婦へのサポート、環境整備で虐待から胎児を守ることが必要と されていることが報じられた。

〇地域医療学

氏名・職	活動題目	掲載紙誌等	掲載年月日	活動内容の概要と社会との関連
前田隆浩・教授	クラウド型お薬手帳 で全薬局が患者情報 収集-五島市が医療情 報共有システムを導 入	調剤と情報	2015 年 7 月	五島市内の全調剤薬局を IT でつなぎ、 持ち込まれる全ての処方箋情報をクラ ウドサーバーに一括管理するシステム を構築し、地域医療の効率化と安心・安 全の医療提供に取り組んでいる。
前田隆浩・教授	医学部探訪●長崎大学「離島医療、感染症診療の特色磨く」	日経メディカ ル	2015 年 12 月	
清水悠路・講師	Circulating CD34-positive cells, glomerular filtration rate and triglycerides in relation to hypertension.	MDLinx.		Atherosclerosis 243(1), 71-76, 2015 に掲載された中性脂肪と腎機能低下、末梢血 CD34 陽性細胞の関係を高血圧の有無で層別し検討した論文が取り上げられ紹介された。
門田耕一郎・助教	ヨジマル!国保でホッ!「受けるとなぜい い 特定健診」	テレビ長崎	2015年4月14日	
門田耕一郎・助教	ヨジマル!国保でホ ッ!「メタボの人だけ じゃない! あなた も怖い糖尿病」	テレビ長崎	2015年5月19日	
門田耕一郎・助教	ヨジマル!国保でホッ!「しのびよる恐怖 静かに近づく脂質異 常症」	テレビ長崎	2015年6月23日	
門田耕一郎・助教	ョジマル!国保でホ ッ!「サイレントキラ ーに注意! 高血圧」	テレビ長崎	2015年7月28日	
門田耕一郎・助教	ヨジマル!国保でホッ!「睡眠と生活習慣病の意外な関係」	テレビ長崎	2015年9月22日	
門田耕一郎・助教	モーニングサプリ「禁 煙について」	長崎放送ラジオ	2015年 12月18日	

〇医療情報学

氏名・職	活動題目	掲載紙誌等	掲載年月日	活動内容の概要と社会との関連
松本武浩·准教授	県広報課「こちら県庁 広報2課」TV 取材	KTN TV 局	2015年4月9日	県庁の広報番組であじさいネットの紹 介に関する取材。

〇内科学第一

氏名・職	活動題目	掲載紙誌等	掲載年月日	活動内容の概要と社会との関連
川上純・教授	リウマチと暮らすた めに 【第1回】関節リウマ チとは?	Rheumatism No.1	2015/1	関節リウマチ患者さん向けの簡単な冊子で、関節リウマチに対する理解の向上が目的である。
川上 純・教授	成果の創出を期待	九州医事新報	2015/4	診療科の活動を社会に発信した。
川上純・教授	関節リウマチの診断 と治療における関節 エコーの活用―アバ タセプトの臨床デー タを交えて―	座談会	2015/5	関節リウマチ診療におけるエコー検査 の重要性を社会に発信した。
阿比留教生 · 准教授	2型糖尿病の病態	ひろがるシニ ア情報誌 そ よかぜ	2015/3	長崎県すこやか長寿財団の発行する冊 子に「2型糖尿病の特効薬」〜お腹がす かない食事療法が掲載された
中村英樹・講師	口腔乾燥症について	長崎保険医新 聞	2015/8	内科から見た口腔乾燥症の診断と治療:シェーグレン症候群を中心に
中村英樹・講師	関節リウマチの病診 連携	座談会	2015/8	関節リウマチ (RA) 診療における病診 連携 -病診連携による RA の早期診 断・早期治療の実現-
今泉美彩・客員研 究員	韓国への専門家派遣 事業	NASIM 長崎・ ヒバクシャ医 療協力会通信	2015/3	MASIM 韓国専門家派遣事業セミナーに 参加して
川尻真也・助教	関節リウマチの画像 診断	座談会	2015/7	関節リウマチ (RA) 診療における画像 診断の有用性 一進展する画像診断の有用性-
堀江一郎・助教	GAD 抗体陽性糖尿病	座談会	2015/11	臨床でしばしばみられる GAD 抗体陽性糖尿病をどのように考え,扱うのか
堀江一郎・助教	妊娠糖尿病	Medical Tribune	2015/12	妊娠初期の妊娠糖尿病診断 食事療法で正常化する患者群が存在
辻野 彰・教授	情報誌掲載	ひろがるシニ ア情報誌 そ よかぜ	2015/9/30	脳卒中について
辻野 彰・教授	新聞掲載	九州医事新報	2015/2/20	意味あることを成す!長崎大学病院脳 神経内科の挑戦

〇内科学第二

氏名・職	活動題目	掲載紙誌等	掲載年月日	活動内容の概要と社会との関連
山本和子・助教		長崎新聞	2015.6.10.	角尾学術賞に山本氏、千葉氏. 長崎大学 医学部

山本和子・助教	西日本新聞	2015.6.16.	「第 32 回角尾学術賞受賞記念. 山本和
			子. 肺炎における自然免疫細胞の役割
			を解明する.」

〇消化器内科学

氏名・職	活動題目	掲載紙誌等	掲載年月日	活動内容の概要と社会との関連
磯本 一・准教授	ピロリ菌を退治して 胃がんを予防	長崎大学病院 広報誌 Pompe Vol. 80	2015年 1月	ピロリ菌がどんな細菌なのか、どのよう に感染するのか、またピロリ菌と胃がん の関係について紹介
竹島史直・准教授	当院における GMA の 活用と新たな知見	Japan Medicine Monthly	2015年3月25日	潰瘍性大腸炎における顆粒球除去療法 の効果とその有効例の予測因子に関し て紹介
山口直之・病院講 師	細胞シートで食道が ん治療 患者回復に 効果	NIB ニュース	2015年6月9日	細胞シートを用いた食道がん内視鏡治 療後の狭窄に対する新たな再生医療
山口直之•病院講 師	長崎大が細胞シート輸送容器開発に成功	NCC ニュース	2015年6月9日	細胞シートを用いた食道がん内視鏡治 療後の狭窄に対する新たな再生医療
石居公之・助教	超高齢化・・・地域全 体で医療支える タマゴたちの取り組 み	KTN みんなの ニュース	2015年 11月26日	医学部の学生達を在宅訪問診療に同行させ、実際の在宅診療の現状を体験させ、診察を経験してもらった
中尾一彦・教授	私と腹腔鏡検査	第 100 回日本 消化器内視鏡 学会九州支部 例会記念誌	2015 年 12 月 4 日・5 日	腹腔鏡検査の始まりと現状について紹 介
竹島史直・准教授	潰瘍性大腸炎治療戦 略における adalimumab の位置づ け	CCJAPAN	2015年 12月26日	潰瘍性大腸炎治療における adalimumab の有効性に関して紹介

〇循環器内科学

氏名・職	活動題目	掲載紙誌等	掲載年月日	活動内容の概要と社会との関連
前村浩二・教授	うまく説明する前に よく聞いてあげるこ と	九州医事新報	2015年8月20日	医局紹介、若い医師へのメッセージにつ いてのインタビュー記事
前村浩二・教授	血圧を下げて元気に 長生きしよう!!	朝日新聞	2015年8月 25日	高血圧症の危険因子、生活習慣の注意点 などについて一般向けに解説

〇外科学第一

氏名・職	活動題目	掲載紙誌等	掲載年月日	活動内容の概要と社会との関連
永安 武・教授 山崎直哉・准教授	命のリレー 脳死肺移植の今	KTN みんなのニュ ース	2015年6月11日	県内では初の脳死での両肺移植が行われたことについて取り上げられた。
山崎直哉・准教授	食わず嫌いで外科を 避けるべからず 呼吸器外科サマース クールの取り組み	Medical Tribune	2015年 12月24日	呼吸器外科サマースクールについて取り上げられた。

矢野	洋・講師	乳がんの正しい知識	KTN	2015年	乳癌の疫学・診断・治療について取り上
			週刊 健康マガ	12月4日	げた。
			ジン	12月11日	
				12月18日	

〇外科学第二

氏名・職	活動題目	掲載紙誌等	掲載年月日	活動内容の概要と社会との関連
江口 晋・教授 藤田文彦・講師	内科と外科の連携	九州医事新報	2015年3月20日	6月19~20日に行われる第105回日本 消化器病学会九州支部例会への意気込 みと見どころについて。
江口 晋・教授	「細胞シート」安全性 確認	KTN ニュース	2015年6月9日	食道がんの切除手術後に患者の細胞を 培養してつくる細胞シートを患部に貼 り、治癒を促進する臨床研究で安全性を 確認したと発表した。
江口 晋・教授	「細胞シート」安全性 確認	長崎新聞	2015年6月10日	同上
曽山明彦・助教	"臓器移植"学ぶ 中学校出前講座	報道センター NBC	2015年7月2日	長崎市内の中学校で、臓器移植について の出前講座を行った。15歳から臓器提 供の意思表示が可能となるため、移植に ついて知ってもらおうというもの。
黒木 保・准教授	病院の実力 「膵臓がん」	読売新聞	2015年 11月1日	全国の主な病院の治療実績について、掲載するもの。長崎大学病院での膵臓がんに対する手術・抗がん剤治療などの取り組みを紹介した。
江口 晋・教授	患者と家族から頼ら れる外科医に	九州医事新報	2015年 12月20日	若い世代への教育について、外科医にとって大事なものについて語った。
藤田文彦・講師	ブラックジャックセミナー	長崎新聞	2015年 12月29日	外科医の仕事を小中学生が疑似体験するブラックジャックセミナーの紹介。 今年は12月26日に開催され、青雲中学校2年の生徒40名が参加した。

〇整形外科学

氏名・職	活動題目	掲載紙誌等	掲載年月日	活動内容の概要と社会との関連
富田雅人・准教授	新聞記事掲載	朝日新聞	平成 27 年 6 月 30 日	「骨軟部腫瘍の診断と治療法」について
千葉 恒・助教	新聞記事掲載	長崎新聞	平成 27 年 9 月 21 日	「骨粗しょう症」について

〇耳鼻咽喉科学

氏名・職	活動題目	掲載紙誌等	掲載年月日	活動内容の概要と社会との関連
金子賢一·准教授	担当した喉頭癌患者	長崎ケーブル	2015 年	
	のドキュメント	メディアテレ	1月21日	
		ビ		
髙橋晴雄・教授	人工内耳について	長崎新聞	2015 年	
			2月16日	
髙橋晴雄・教授	花粉症・鼻炎	西日本新聞	2015 年	
			2月16日	

髙橋晴雄・教授	実践的な内容の学会 にしたい	九州医事新報	2015 年 9 月 20 日	
髙橋晴雄・教授	難聴と「めまい」の予 防と改善	朝日新聞	2015 年 9 月 30 日	
金子賢一・准教授	騒音性難聴	長崎国際テレビ	2015 年 12 月 7 日	
髙野 篤・講師	花粉症の新しい治療 法(舌下免疫療法)	BC 長崎放送	2015年2月9日	
山口 仁平・助教	アレルギー性鼻炎に ついて	TVS テレビ佐 世保	2015 年 3 月 24 · 25 日	

〇産科婦人科学

氏名・職	活動題目	掲載紙誌等	掲載年月日	活動内容の概要と社会との関連
増崎英明・教授	長崎大学病院 母 体・胎児ICU新設へ	長崎新聞	2015年1月5日	長崎病院において母体・胎児 ICU(MFICU) 新設・整備に向けて活動を行い, 長崎医 療圏の周産期医療の向上に寄与する.
増崎英明・教授	医療の説明責任を解 説-多くの判例も掲 載 長崎の弁護士ら 出版	読売新聞	2015年8月 30日	弁護士とともに出版したインフォーム ドコンセントに関する著書の紹介
増崎英明・教授	医学部探訪 長崎大学 「離島医療、感染症診療の特色磨く」	日経メディカル	2015 年 12 月号	長崎大学の離島医療の取り組みでの特色の一部として周産期・感染症診療との係わりを紹介された.

〇脳神経外科学

氏名・職	活動題目	掲載紙誌等	掲載年月日	活動内容の概要と社会との関連
鎌田健作・助教	当院における Navigus Frameless Passive Biopsy System の使用 経験	SS Discovery	9月号	

〇臨床病理学

氏名・職	活動題目	掲載紙誌等	掲載年月日	活動内容の概要と社会との関連
福岡順也・教授	Nagasaki Educational and Diagnostic Center of Pathology(NEDCP)を 開設	テレビ放送 (NHK, KTN, NI C, NIB)	2015 年 10 月 1 日	全国に先駆けて ICT を活用した遠隔病 理診断システムを整えて迅速で適切な 遠隔診断のサポート
福岡順也・教授	Nagasaki Educational and Diagnostic Center of Pathology(NEDCP)を 開設	毎日新聞 長崎新聞	2015 年 10 月 2 日	全国に先駆けて ICT を活用した遠隔病理診断システムを整えて迅速で適切な遠隔診断のサポート

〇臨床腫瘍学

氏名・職	活動題目	掲載紙誌等	掲載年月日	活動内容の概要と社会との関連
芦澤和人・教授他	がん相談支援フォー ラム	NHK イブニング 長崎	2015年2月	がん相談支援フォーラムについての取 材を受けた。

芦澤和人・教授他	がん相談支援フォー ラム	長崎新聞電子 版	2015年2月2日	がん相談支援フォーラムについての取 材を受けた。
芦澤和人・教授	緩和ケアセミナー	NHK イブニング 長崎	2015年2月26日	緩和ケアセミナーについての取材を受けた。
芦澤和人・教授他	長崎大学病院 4月から緩和ケアセンター 設置	長崎新聞	2015年3月25日	当院に 4 月から設置する緩和ケアセン ターについての取材を受けた。
芦澤和人・教授	県民公開講座	長崎新聞	2015年9月 28日	県民公開講座についての取材を受けた。

〇臨床感染症学

氏名・職	活動題目	掲載紙誌等	掲載年月日	活動内容の概要と社会との関連
泉川公一・教授	研究活動	Medicament News	2015年8月	真菌症研究の内容とその意義について
泉川公一・教授	研究・臨床活動	日経メディカ ル	2015 年 12 月	長崎大学医学部、病院における感染症診療と研究とその社会貢献について

〇地域包括ケア教育センター

氏名・職	活動題目	掲載紙誌等	掲載年月日	活動内容の概要と社会との関連
高橋健介・助教	南スーダン難民診療	日経メディカ ルオンライン	2015年 5月22日	南スーダン難民診療報告について掲載された。

〇光学医療診療部

氏名・職	活動題目	掲載紙誌等	掲載年月日	活動内容の概要と社会との関連
磯本 一・准教授	ピロリ菌を退治して 胃がんを予防	長崎大学病院 広報誌 Pompe Vol.80	2015年 1月	ピロリ菌がどんな細菌なのか、どのよう に感染するのか、またピロリ菌と胃がん の関係について紹介。
山口直之・病院講 師	細胞シートで食道が ん治療 患者回復に 効果	NIB ニュース	2015年6月9日	細胞シートを用いた食道がん内視鏡治 療後の狭窄に対する新たな再生医療
山口直之・病院講 師	長崎大が細胞シート 輸送容器開発に成功	NCC ニュース	2015年6月9日	細胞シートを用いた食道がん内視鏡治 療後の狭窄に対する新たな再生医療

〇生活習慣病予防診療部

氏名・職	活動題目	掲載紙誌等	掲載年月日	活動内容の概要と社会との関連
阿比留教生 · 准教授	2型糖尿病の病態	ひろがるシニ ア情報誌 そ よかぜ	2015/3	長崎県すこやか長寿財団の発行する冊 子に「2型糖尿病の特効薬」〜お腹がす かない食事療法が掲載された
今泉美彩・客員研 究員	韓国への専門家派遣 事業	NASIM 長崎・ ヒバクシャ医 療協力会通信	2015/3	MASIM 韓国専門家派遣事業セミナーに 参加して
堀江一郎・助教	GAD 抗体陽性糖尿病	座談会	2015/11	臨床でしばしばみられる GAD 抗体陽性糖尿病をどのように考え,扱うのか
堀江一郎・助教	妊娠糖尿病	Medical Tribune	2015/12	妊娠初期の妊娠糖尿病診断 食事療法で正常化する患者群が存在

○離島・へき地医療学講座

氏名・職	活動題目	掲載紙誌等	掲載年月日	活動内容の概要と社会との関連
前田隆浩・教授	クラウド型お薬手帳で全薬局が患者情報 収集-五島市が医療情報共有システムを導入	調剤と情報	2015年 7月	五島市内の全調剤薬局を IT でつなぎ、 持ち込まれる全ての処方箋情報をクラウドサーバーに一括管理するシステムを構築し、地域医療の効率化と安心・安全の医療提供に取り組んでいる。
前田隆浩・教授	医学部探訪●長崎大 学「離島医療、感染症 診療の特色磨く」	日経メディカル	2015 年 12 月	

〇へき地病院再生支援・教育機構

氏名・職	活動題目	掲載紙誌等	掲載年月日	活動内容の概要と社会との関連
中桶了太・准教授	勤務医のひろば	日医ニュース 第1285号 (日本医師会)	2015年3月20日	機構のこれまでのあゆみと活動経緯な どを紹介
へき地病院再生支援・教育機構	地域医療の人材育成 10年	長崎新聞	2015年9月13日	10月12日、機構設立10周年記念式典を、平戸市立病院院内研究会の一環として開催。同病院より、機構設立に尽力した斉藤寛前学長、調漸教授、中桶了太准教授へ感謝状を受領し、掲載された。
へき地病院再生支援・教育機構	平戸市制施行 10 周年 祝う	長崎新聞	2015年10月2日	平戸市政試行10周年記念式典が、10月 1日行われ、市制功労者として、平戸市 に研修医の教育拠点を開設し、地域医療 の充実などに取り組んできたことへ平 戸市から特別功労賞を受賞し、掲載され た。
へき地病院再生支援・教育機構	第 10 回「地域医療と ケアを考え・体験する 夏の合宿」について	平戸市民病院 広報「竜んおと し子」第46号	2015年 10月15日	8月に行われた夏合宿の活動の紹介 平戸と大学で育てる地域医療~「地域医療とケア」を考え・体験する夏の合宿企 画~

〇がん診療センター

氏名・職	活動題目	掲載紙誌等	掲載年月日	活動内容の概要と社会との関連		
芦澤和人・教授他	がん相談支援フォー ラム	NHK イブニング 長崎	2015年2月	がん相談支援フォーラムについての取 材を受けた。		
芦澤和人・教授他	がん相談支援フォー ラム	長崎新聞電子 版	2015年2月2日	がん相談支援フォーラムについての取 材を受けた。		
芦澤和人・教授	緩和ケアセミナー	NHK イブニング 長崎	2015年2月26日	緩和ケアセミナーについての取材を受けた。		
芦澤和人・教授他	長崎大学病院 4月から緩和ケアセンター 設置	長崎新聞	2015年3月25日	当院に 4 月から設置する緩和ケアセン ターについての取材を受けた。		
芦澤和人・教授	県民公開講座	長崎新聞	2015年9月 28日	県民公開講座についての取材を受けた。		

〇メディカル・ワークライフバランスセンター

氏名・職	活動題目	掲載紙誌等	掲載年月日	活動内容の概要と社会との関連
伊東昌子・教授	ワークライフバラン ス	OG SCOPE 5(3)	2015.2.1	医療人のためのワークライフバランス の実現についての記事
伊東昌子・教授	長崎県医師会保育サポートシステム	長崎新聞	2015.6.1	長崎県医師会保育サポートシステムの 長崎医療圏への対象拡大についての記 事
伊東昌子・教授	ダイバーシティ研究 環境実現イニシアテ ィブ	長崎新聞	2015.8.25	文部科学省「ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ」事業取組機関に選定、助成金の記事
伊東昌子・教授	ワークライフバラン ス	長崎大学の研 究者 Vol.1	2015.10.1	長崎大学研究者としての新研究テーマ 「ワークライフバランス」 について紹介
伊東昌子・教授	臨時シッターサービ ス	長崎大学病院 看護部 育児 休業者・長期休 業者復帰支援 スクール9月 報告書	2015.10.7	当センターの臨時シッターサービスに ついての記事
伊東昌子・教授	ダイバーシティ推進 センター	長崎新聞	2015.10.31	「ダイバーシティ推進センター」 改称後の記事
伊東昌子・教授	キックオフセミナー	長崎新聞	2015.11.11	キックオフセミナー「ダイバーシティと 大学の未来」の記事
伊東昌子・教授	ワークライフバラン ス	日経メディカ ル第 577 号	2015.12.10	ワークライフバランスを大学病院から 県内全域に広める活動についての記事
伊東昌子・教授	働き方改革推進	日本経済新聞	2015.12.18	長崎大学における働き方改革推進につ いての記事